

濃色生地対応型 インクジェットプリントシステム

多摩テクノプラザでは、ご要望の多かった濃色生地にも対応できるプリントシステムを導入しました。従来の生地用プリンターとあわせて、Tシャツなどのサンプル品作製にぜひお役立てください。

はじめに

TIRI News2008年3月号で「繊維製品用インクジェットシステム（マスターマインド社製、MMP844hm）」を紹介しました（都産技研ホームページ参照）。このシステムは、お客様がご自身で操作できる大型プリンターとして、大変好評をいただいています。

今回新たに、あらかじめ濃色に染められた生地にもプリント可能なシステム（図1）を導入しましたので紹介します。

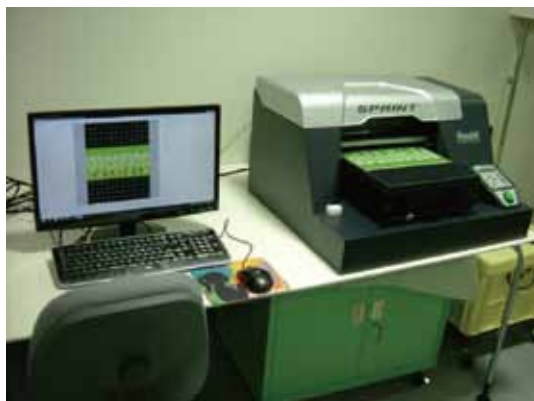


図1 濃色生地対応型プリンター

新システムの特徴

- 1) カラーインクの他に白インクを搭載しており、白い模様の表現ができます。
- 2) 白インクをプリントした上にカラーインクを載せることができ、下地の色に紛れないカラー表現ができます（図2）。



図2 インクジェットプリント例
はじめに白インクでプリントし(左側)、
その上にカラーインクでプリント(右側)

- 3) カラーインクのみ使用する場合は、通常必要な前処理工程を省略できます。

主な仕様

- 1) アナジェットインク社(アメリカ)製
SPRINT SP200
- 2) インク：顔料(白・赤・青・黄・黒)
- 3) 繊維素材：綿および綿ポリエステル混
(綿50%以上)
- 4) 最大印刷寸法：約300×400mm (A3)
- 5) データ処理部
 - ・ OS：Windows 7
 - ・ 専用ソフト使用
 - ファイル形式：png または tif
 - 画像解像度：200dpi以下
 - モード：RGBカラー 8bit/チャンネル



図3 Tシャツプリント例

ご利用にあたって

新システムは従来機と同様、お客様ご自身で操作することができます。利用料(中小企業)は1時間あたり1,030円、出力費は白インクが480円/枚、カラーインクが220円/枚です。初めて利用される際には、職員が取り扱い方法等についてご説明いたします(30分ごとに1,080円)。

なお、専用前処理剤および後処理に必要な熱プレス機も揃えています。詳細は担当職員にご相談ください。

繊維・化学グループ <多摩テクノプラザ>

木村 千明 TEL 042-500-1246
E-mail: kimura.chiaki@iri-tokyo.jp